

夏の一作品(チャレンジ)として取り組む場合には、次のことをやります。

- ・ノートに書きこんでいきます。
- ・途中途中で写真を活動の様子を写真でとり、ノートになっていくとよい。
- ・なんとか、ノート1冊使えるとよい。(残りページには、使わなかった記事をはるなど)
- ・文字は、できる限り丁寧に。読みやすい大きさと、濃くかけるとよい。
- ・文章は、一文はそれほど長くしないように。接続語を使って、リズムよく書く。

(新聞記事の基本は、5W1Hです。)

5W1H とは、5 つの W である「When:いつ」「Where:どこで」「Who:だれが」「What:何を」「Why:なぜ」と、1 つの H「How:どのように」をまとめて表現した言葉です。このスタイルを日頃から使えるようになると、論文とか作文、面接、仕事相手とのコミュニケーションに役立ちますよ。)

- ・あきらめないで最後までやり切ります。

1 研究の動機(なぜ、新聞切り抜き作品に挑戦しようと思ったか。)

2 これまでの新聞と私(これまでの新聞と私のかかわり)

- ・家では新聞を……
- ・家族は新聞を……
- ・学校では新聞について……(5年生で国語の時間に学習しましたね)
- ・私の新聞への印象

3 調べ学習

(1)「新聞とは」

(2)NIEとは

(3)新聞切り抜き作品とは(中日新聞HPなど参考に)

(4)新聞の効果(新聞と子どもの学力について)

4 研究(作品づくり)の流れ

(1)気になる記事を切り取る。

(2)自分のテーマを決める。

(3)テーマに合った記事を選ぶ。+足りなければ切り抜きを続ける、探す(岐阜デジタル新聞)の活用

(4)レイアウトを考える。

(5)使う記事を選び、感想を書く。

(6)模造紙にはる。 +見出しなどを作る

(7)作品全体の感想をまとめ、(6)にはる。

5 作品作りを終えて、考えたこと

(1)テーマについて

(2)作品作りを通して

(3)これからの新聞と私